

【平成 28 年度事業実績】

◆総括

訪問介護事業所全体の問題としてヘルパーの高齢化が深刻な中、訪問介護部会として中野区内の介護事業所のヘルパーの年齢構成など実態調査を行いました。7 月には中野区長との懇談で直接実態を伝えることが出来ました。その話し合いの結果、中野区として認定ヘルパーを養成し、26 名の認定ヘルパーが誕生しました。

12 月には、要支援 1・2 の報酬（現行相当）が 95%になった場合の介護事業所の介護報酬減予測に関する緊急アンケート調査も行いました。平成 28 年度の部会主催の研修は、10 月「書類のペーパーレス化、どこまで進むの？」2 月「スタートラインに立つ、介護予防・日常生活支援総合事業の課題」の 2 回行いました。9 月に行われたキャラバンメイト養成講座により、訪問介護部会の中からも複数の認知症キャラバンメイトが誕生し、既に数名の人が認知症キャラバンメイトとして活躍しています。ヘルパーの人材不足は、どの事業所も抱えている問題で、人材発掘については課題が残されました。

◆定例役員会

基本的に以下の日程で 18:30～20:00 スマイルなかの 3 階にて定例会などの企画・運営などの話し合いをすすめる。

実施日・・・4/21、5/19、6/16、9/15、11/17、1/19、3/16

◆研修実績

- ・ 10/20 「ペーパーレス化 どこまで進む？」

～すすんでいる事業所からシステムの実態を学ぶ～

場所：スマイルなかの 3 階

講師：佐藤 剛氏（やさしい手中野南口訪問介護事業所 課長）

山本星矢氏（エイプレイス新宿）

参加：18 事業所 32 名



- ・ 2/22 「スタートラインに立つ、介護予防・日常生活支援総合事業の課題」

～先行自治体から学ぶ、成功例・失敗例とアドバイス～

場所：スマイルなかの 3 階

講師：伊藤 亜紀氏（介護コンサルタント・「ねこの手」代表取締役）

参加：26 事業所 40 名



<区共催研修>

- ・7/22 「世界のヘルパーさんと出会う旅」
～訪問介護事業所の実務的な義務など～

場所：中野区役所

講師：藤原るか氏（共に介護を学びあい・励ましあいネットワーク）



<イベント>

- 介護の日（11/10、11）関連の区役所ブースへの出展
今回初めての企画、高齢者疑似体験コーナー



- 中野ランニングフェスタ（3/12）

2km×5名のエンジョイランにフレッシュ役員が参加

